



ポルシェ モバイルチャージャー コネクト

Good to know - 取扱説明書

06/2023

Porsche、Porsche Crest、Panamera、Cayenne、および Taycan は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の登録商標です。

Printed in Germany.

本書の一部または全部の複製は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の文書による許可が必要です。

© Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

取扱説明書

本取扱説明書は車内に常備してください。充電器を売却するときは、次に購入されるお客様にお渡しください。

国によって要件の内容が異なるため、本説明書のサムインデックス タブの情報は異なります。使用する国に該当するサム インデックス タブを読んでいることを確認するには、「テクニカル データ」セクションに示されている充電器の文書番号と、充電器のピークル プレート の文書番号を比較します。

ご質問、ご提案

車両本体またはこのマニュアルに関するご質問やご提案がございましたら、下記までご連絡ください。

Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Vertrieb Customer Relations

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

装備品

ポルシェ社では絶えず製品の開発と改良を行っており、お客様の車両の装備品や仕様等がこの取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。装備品は、標準または国別の車両装備に必ずしも対応していません。

追加装備品の詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

各国の法律等の違いにより、この取扱説明書の内容が車両の仕様と異なる場合があります。この取扱説明書に記載されていない装備品がポルシェに取り付けられている場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店が、すべての装備品の取り扱い方法とメンテナンスについてご説明いたします。

この取扱説明書について

アラートおよびシンボル

この取扱説明書にはさまざまなアラートおよびシンボルが使用されています。



危険

重傷または死亡に至る危険

「危険」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る危険があります。



警告

重傷または死亡に至る可能性

「警告」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る可能性があります。



注意

中程度の怪我または軽傷を負う可能性

「注意」欄のアラートを守らないと、中程度の怪我または軽傷を負う可能性があります。

知識

車両が損傷する可能性

「通知」欄のアラートを守らないと、車両が損傷する可能性があります。

インフォメーション

追加情報は「インフォメーション」という語を用いて記載されます。

- ✓ 機能を使用するために満たす必要のある前提条件です。
- ▶ お守りいただく必要のある指示です。

1. 手順が複数のステップに分かれる場合は、番号が付けられています。
2. 従う必要のある手順がセンターディスプレイに表示されます。

▶ トピックに関する詳しい重要情報が記載されている通知です。

詳細情報

完全な指示については、以下のウェブアドレスを参照してください：

<https://tinyurl.com/porsche-e-help>



目次

取扱説明書用

イラストの説明	3
データ ブライバシーに関する情報	3
詳細情報	3

セキュリティ

安全指示	4
正しい使用	5

付属品

アクセス データ	6
----------	---

概要

コントロールユニットの接続部	7
充電器コントロールユニット	8
ディスプレイ パネルの表示部と制御部	8

要件と条件

設置場所の選択	9
必要なツール	9

取り付け

ウォールマウントの取り付け	10
スペーサー無しの設置	11
スペーサー有りの設置	12

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル	12
初期操作と構成	14
ウェブ アプリケーションを使用した起動	16
充電器へのログイン	16
充電器での設定の開始	16
概要	16

操作

取扱説明書	17
充電	17
ウェブ アプリケーションにログインする	19

ウェブ アプリケーションの操作	20
ポルシェ充電ドック	27
故障	28
輸送	31
清掃とメンテナンス	31
製品の廃棄	31
テクニカル データ	
識別プレート	34
生産に関する情報	34
索引	35

取扱説明書用 イラストの説明

充電器に表示されているイラストは、国によって異なる場合があります。



充電器は-30°C ~ +50°の温度範囲で使用してください。



充電器は海拔 5,000 m 以上の標高では使用しないでください。



充電器には保護導線 (スイッチなし) が取り付けられています。



充電器には保護導線 (スイッチあり) が取り付けられています。



充電器の廃棄処分は、該当するすべての定められた廃棄法規に従って行ってください。



延長ケーブルまたはケーブルリールを使用しないでください。



(旅行用) アダプターは使用しないでください。



電源タップは使用しないでください。



損傷したエレクトロニクスまたは接続ケーブルの充電器は使用しないでください。



正しい使用方法を守らなかった場合、感電する恐れがあります。



取扱説明書に記載されている内容、特に警告や安全に関する注意事項を遵守してください。



充電器の表面は非常に熱くなることがあります。



接地されていない主電源システム (IT-ネットワークなど) で充電器を作動させないでください。充電器は、接地された主電源システムでのみ作動させてください。



充電器には交流電源が必要で



電圧範囲 ≤250VAC のタイプ 1 プラグを表示します。



電圧範囲 ≤480VAC のタイプ 2 プラグを表示します。

データ プライバシーに関する情報

ポルシェ充電機器の正常な通信状態と最新の状態を保つため、ポルシェは以下の暗号化されたデバイス特有データを充電機器から定期的に収集します。デバイス ID、ブランド、世代、デバイスの種類、およびソフトウェアバージョン。

充電機器に他のポルシェ コネクト サービスも使用した場合、最寄りのポルシェ コネクト代理店から入手可能な Porsche ID アカウントに充電機器をペアリングし

てください。これらのサービスを提供し、読み取るため、ポルシェ コネクト サービスの使用時にポルシェは以下の個人情報やデバイス特有の他のデータを収集します。カスタマー ID、統計、充電プロセスの情報、ステータス、接続ステータス、および最終通信確立時のタイムスタンプ。ビジネスの一般条件とプライバシー ポリシーおよびデータのプライバシー ポリシーの詳細については、www.porsche.com/connect-store から確認できます。

充電機器から定期的にデータ送信を実施すると、お客様のインターネット サービス プロバイダーの料金に追加料金が発生する場合があります。ポルシェに保管されたデータは My Porsche を使用して完全に消去することができます。技術的または法的な制約により、一部のポルシェ コネクト サービスをポルシェ充電機器で使用できない国もあります。

詳細情報

充電器と Web アプリケーションに関する詳しい情報は、<https://www.porsche.com> の「E パフォーマンス」エリアで確認できます。

セキュリティ 安全指示

⚠ 危険

感電、ショート、火災、爆発

損傷または故障した充電ケーブルや電気ソケットを使用したり、充電器を不適切に使用したり、または安全に関する指示を遵守しなかったりした場合、ショート、感電、爆発、火災、火傷などが発生する恐れがあります。

- ▶ 電源ケーブルおよび車両ケーブルなどのアクセサリは、ボルシェが承認した供給品のみを使用してください。
- ▶ 損傷している、または汚れた充電器は使用しないでください。使用前に、ケーブルおよびプラグコネクタに損傷や汚れがないかを確認してください。
- ▶ 充電器は、適正に取り付けられた損傷のない装置の電気ソケットにのみ接続してください。
- ▶ 延長ケーブル、ケーブルリール、電源タップ、または旅行用アダプターは使用しないでください。
- ▶ 荒天時は充電器を主電源から外してください。
- ▶ いずれの電子部品に対しても、改造や修理を行わないでください。
- ▶ 故障の修理と修理作業は技術専門家のみが実施してください。

⚠ 危険

感電、火災

電気ソケットが正しく取り付けられていないと、車両充電ポートを使用した高電圧バッテリーの充電の際に、感電や火災につながる恐れがあります。

- ▶ 電源供給のテスト、充電器の電気ソケットの取り付けおよび初回操作は、必ず有資格電気技術者が実施する必要があります。この作業員には、関連するすべての基準と規則を遵守する責任があります。ボルシェ正規販売店にご用命ください。
- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムでのみ作動させてください。アースされていない主電源システム(ITネットワークなど)で充電器を作動させないでください。
- ▶ 電気ソケット用電源ケーブルの断面は、線長および関連する国の規制や基準に従って規定されています。
- ▶ 充電に使用する電気ソケットは、関連する国の法令や基準に適合し、独立したヒューズで保護された電気回路に接続する必要があります。
- ▶ 充電器は、私有地や会社の駐車場などの私的および半公共スペースでの使用を意図しています。イタリアおよびニュージーランドなど、国によっては公共の場での mode 2 充電が禁止されています。詳細については、ボルシェ正規販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。
- ▶ 充電中は、許可を受けていない人(お子様など)やペットが充電器や車両に触れることがないように目を離さないでください。
- ▶
 - ▷ 取り付けマニュアルおよび車両取扱説明書の安全に関する指示を必ずお読みください。

⚠ 危険

感電、火災

プラグ接点の取り扱いを誤ると、感電や火災の原因となります。

- ▶ 車両充電ポートおよび充電器の接点に触れないでください。
- ▶ 車両充電ポートまたは充電器に物を挿入しないでください。
- ▶ 電気ソケットおよびプラグコネクタに、水、湿気、その他の液体が入らないように保護してください。

⚠ 警告

可燃性または爆発性の気体

充電器の構成部品から火花が発生し、可燃性または爆発性の気体に引火する可能性があります。

- ▶ – 特にガレージ内での – 爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から 50 cm 以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 充電器を爆発の可能性がある環境に設置しないでください。

充電器で中断なく確実に充電するために、以下の指示および推奨事項に従ってください。

- 新しい電気ソケットを取り付けるときは、家庭用電気設備に使用可能な、可能な限り高電力な工業用電気ソケットを、有資格電気技術者に依頼して設置するようにしてください。ボルシェでは、ボルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 技術的に可能で法的にも認められる場合、電気装置は電源コンセントの最大定格電力が車両の充電に利用可能であることを確認して選定してください。

- 取り付ける前に、現在使用可能な家庭用電気設備で車両の充電に必要な電力を常時供給できるかを確認する必要があります。必要に応じて、エネルギーマネージメントシステムで家庭用電気設備を保護してください。
- 家庭用電気設備についてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。ポルシェでは、ポルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 充電器を太陽光発電システムとともに使用する場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。
- 充電器の性能を最大限に活用して確実に車両を急速充電するためには、電源プラグに適したできるだけ定格電流の高いNEMA 電気ソケットまたはIEC 60309に準拠した工業用電気ソケットを使用してください。
- 家庭用コンセント / 工業用電気ソケットを使用して高電圧バッテリーを充電するときは、電気設備の最大容量まで充電できます。ポルシェでは、充電に使用する電気装置は、定期的に有資格電気技術者の点検を実施することをお勧めします。電気装置に適した点検時期については、電気技術者にお問い合わせください。ポルシェでは、ポルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 家庭用コンセントを使用する場合、電気装置のオーバーヒートを防ぐため、納品時に充電電流は自動的に制限されています。充電器の作動復帰および家庭用電気設備の必要に応じた充電電流の制限設定は、有資格電気技術者に依頼してください。
▶ 18 ページの「充電電流制限」の章を参照してください。

接地に関する指示

充電器は接地する必要があります。

故障が発生した場合や充電器が作動しなくなった場合には、接地端子部から電気抵抗が最も低い導電経路を発生させて、感電の危険を防止します。

充電器には、グラウンド導線と適切な電源プラグが装着されているケーブルが付属します。電源プラグは、関連する国の規定や法規に従って取り付けられ、接地された適切な電源ソケットに接続されている必要があります。

⚠ 警告 感電、ショート

グラウンド導線の接続不良は感電の原因となります。

- ▶ 適切なグラウンド手順についてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。
- ▶ 供給された電源プラグを改造しないでください。電源プラグが電気ソケットにはまらない場合、有資格電気技術者に適切な電気ソケットを取り付けるよう依頼してください。

正しい使用

Mode 2 充電用に制御と保護が一体化された充電器は、電気自動車の一般的な適合基準および指令を満たした高電圧バッテリー装備車の充電に使用することを前提に設計されています。

- ▶ 使用する電源に適合する装置バージョンを必ず使用してください。
▶ 32 ページの「テクニカルデータ」の章を参照してください。

充電器は、電源供給ケーブル、コントロールユニットおよび車両ケーブルで構成されたユニットとしてのみ使用できます。

室外での使用に適しています。

付属品

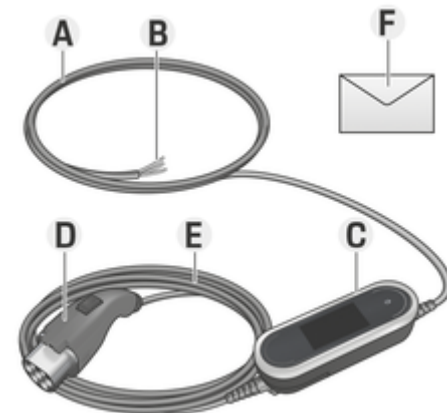


図. 1: 電源プラグなしの供給範囲

- A 電源供給ケーブル（コントロールユニットにプラグ接続可能）
- B 主電源への接続
- C コントロールユニット
- D 車両プラグ（車両用コネクタープラグ）
- E 車両ケーブル（国別：コントロールユニットに固定するか交換可能である）
- F アクセスデータが記載されたレター

ⓘ インフォメーション

固定接続部を使用する場合、適切な別のヒューズまたはオーバーフロー保護装置を上流の電源供給システムに取り付ける必要があります（取り付け説明書を参照）。



図. 2: 電源プラグ付き付属品

- A** 電源供給ケーブル (コントロールユニットにプラグ接続可能)
- B** 主電源への接続用電源プラグ
- C** コントロールユニット
- D** 車両プラグ (車両用コネクター プラグ)
- E** 車両ケーブル (国別: コントロールユニットに固定するか交換可能である)
- F** アクセスデータが記載されたレター

① インフォメーション

オプション製品: 他の国では充電器のウォールマウントベースや充電ドックなど、さまざまなウォールマウントが入手できます。

アクセスデータ

充電器とウェブアプリケーションに必要なデータなどのアクセスデータを含むレターがデバイスと Web Application ともに提供されています。

- ▶ アクセスデータを含むレターを安全な場所に保管してください。

① インフォメーション

初期設定 PIN や初期パスワードなど、デバイスの納品時に有効なアクセスデータを紛失した場合、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

- 充電器のシリアルナンバーを用意しておきます。
 - ▶ 7 ページの「充電器のシリアルナンバー」の章を参照してください。

アクセスデータを含む通知書には以下のデータが含まれます。

名称	意味
シリアルナンバー	充電器のシリアルナンバー
WiFi MAC	WiFi インターフェースの MAC アドレス
GRID MAC	家庭用 PLC インターフェースの MAC アドレス
車両 MAC	車両 PLC インターフェースの MAC アドレス
WiFi SSID	- WiFi アクセスポイントの SSID - ホスト名
WiFi PSK	ネットワークキー

名称	意味
ホームユーザーのパスワード	ホームユーザー ウェブアプリケーションの初期パスワード
カスタマーサービスのパスワード	カスタマー サービス ウェブアプリケーションの初期パスワード
ピン	個人識別番号
PUK	パーソナルロック解除キー

① インフォメーション

ホスト名は、以下のコンポーネントで構成されます。

チャージャー+シリアルナンバー (例: MobileChargerConnect-1234567)

① インフォメーション

セキュリティフィールドには必要なアクセスコード (PIN および PUK) が含まれます。このフィールドには、これらのコードを覆う特殊なインクがあります。流水でこのフィールドを湿らせた場合のみコードが表示されます。

コードが損傷することがあるので、湿らせるときにはフィールドを擦ったりひっかいたりしないでください。

PIN および PUK

PIN および PUK は充電器のロック解除に使用されま
す。

- ▶ ご自身で設定した PIN を紛失したり忘れたりした
場合、PUK を入力して充電器をロック解除し、新
しい PIN を設定してください。
- ▶ PUK を紛失した場合は、ポルシェ正規販売店にお
問い合わせください。

ウェブアプリケーションのパスワード

パスワードは Web Application にログインするため
に使用します。

初期パスワードを使用するとき：

- ▶ 初期パスワードを紛失したり忘れたりした場
合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせくださ
い。

ご自身で設定したパスワードを使用するとき：

- ▶ ご自身で設定したパスワードを紛失したり忘れ
たりした場合、充電器を工場出荷時の設定にリセ
ットし、初期パスワードを再度有効にしてください
(設定 ⚙ ▶ 工場出荷時設定)。

充電器のシリアルナンバー

充電器のシリアルナンバーは以下の場所にありま
す。

- 名称「Serial NumberSerial Number」後のアクセ
スデータが記載されたレター
- 略語「SNSN」の後のピークル プレート (コン
トロールユニットの背面)
- 充電器：設定 ⚙ ▶ メンテナンス ▶ デバイス情報
- Web Application 内：設定 ▶ メンテナンス ▶ 情報

Porsche ID

充電器がお客様の Porsche ID にペアリングされて
いる場合、充電器および充電プロセスに関するイン
フォメーションを My Porsche および Porsche Connect
App に表示できます。

充電器を今後使用しないため売却などをする場
合：

1. 充電器と Porsche ID のペアリングを解除しま
す (設定 ⚙ ▶ ユーザー プロフィール)。
2. 充電器を工場出荷時の設定にリセットしま
す (設定 ⚙ ▶ 工場出荷時設定)。

概要

コントロールユニットの接続部

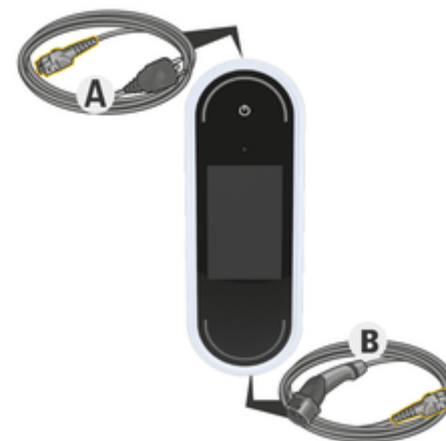
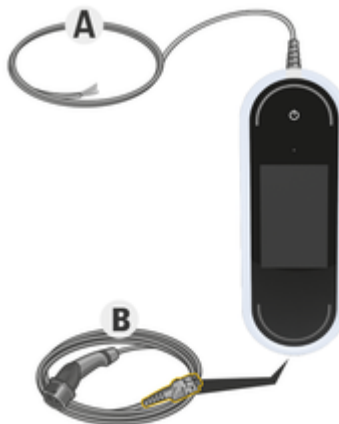


図. 3: コントロールユニットの接続 (固定接続)

- A 電源供給ケーブル
- B 車両ケーブル

電源供給ケーブル A は、コントロールユニット上部で
取り外しおよび挿入を行うことができます。

車両ケーブル B は、コントロールユニット下部で取
り外しおよび挿入が行われます。

充電器コントロールユニット

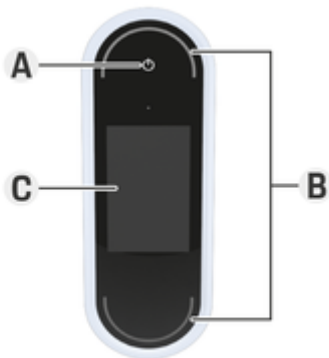


図. 4: コントロールユニット

- A** 電源ボタン
- B** ステータス LED
- C** 表示

充電器は、電源ボタン **A** (図. 4) を使用して ON/OFF を切り替えることができます。

ステータス LED **B** (図. 4) は、充電器のステータスを表示します。

充電器との通信は、情報およびエラーメッセージの形でディスプレイ **C** (図. 4) に表示されます。

ディスプレイパネルの表示部と制御部

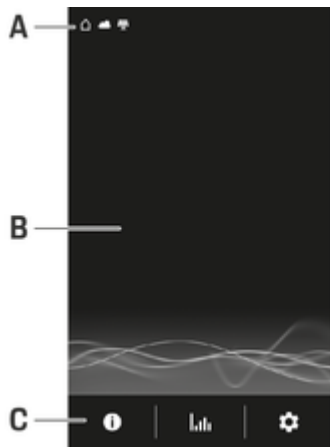


図. 5: 充電器のディスプレイ

- A** ステータスバー
- B** 情報エリア
- C** メニューバー

照度センサーがディスプレイの明るさを調節します。ディスプレイの明るさは、周囲の明るさに合わせて自動的に調整されます。

ステータスバー

ステータスバーにはさまざまなシンボルが表示されます。




以下は、ステータスバー内のシンボルの意味を示しています。

シンボル	意味
	WiFi 接続利用可能
	サーバー接続利用可能
	ソフトウェアのダウンロード
	PLC ネットワークへの接続利用可能
	ホットスポット有効
	充電プロファイルが車両で有効です。このプロファイルは設定に従って読み込まれます。
	太陽光発電システム接続済み

メニューバー

メニューバーにはさまざまなシンボルが表示されます。

以下は、メニューバー内のシンボルの意味を示しています。

シンボル	意味
	現在の充電プロセスに関する情報の表示
	充電履歴の表示
	設定の変更
	ソフトウェアアップデートが利用可能です。

制御オプション

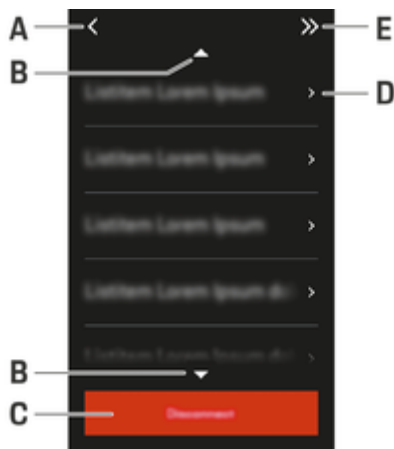


図. 6. 制御オプション

A	戻る
B	上/下
C	動作
D	詳細
E	スキップ

要件と条件 設置場所の選択

⚠ 危険

感電、火災

充電器を適切に使用しなかったり、安全に関する指示を遵守しなかったりすると、ショート、感電、爆発、火災、火傷が起こる恐れがあります。

- ▶ ウォールマウントベースまたは充電ドックは爆発の可能性のある場所に設置しないでください。
- ▶ ウォールマウントベースまたは充電ドックを設置する前に、取り付け穴を開ける位置の近くに電気配線がないことを確認してください。
- ▶ 特にガレージ内での爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から50 cm以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 電気設備の設置に関する各地域の規定、火災保護の対策、事故防止の規定および避難経路について確認してください。

ウォールマウントベースおよび充電ドックは、インドアおよびアウトドア用に設計されています。適切な設置場所を選択するために、必ず下記の基準を考慮してください。

- 電気ソケットおよび配線、ウォールマウントベース、またはボルシエ充電ドックは、可能な限り直射日光および雨から保護された屋内（ガレージなど）に取り付けてください。
- 電気ソケットの床面と天井からの距離は各国の法規や基準に従って選定し、使用しやすい位置に設置してください。
- ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックは、吊り下げられた物などの下に設置しないでください。

- ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックを馬小屋や家畜小屋などのアンモニアガスが発生する場所に設置しないでください。
- ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックは、平らな面に設置してください。
- 確実に固定するために、取り付け前に壁の状態を点検してください。
- ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックは、車両の駐車位置にできるだけ近い位置に設置してください。車両の向きも考慮してください。
- ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックが車両通路に近くなったり、電源供給ケーブルが車両通路と横切ることがないように取り付けてください。
- 電源プラグと電源コンセントの距離が利用可能な電源供給ケーブルの長さを超えないように、ウォールマウントベースまたはボルシエ充電ドックを取り付けてください。

必要なツール

- 水準器
- 電動ドリルまたはハンマードリル
- ドライバー

取り付け

取り付け

ウォールマウントの取り付け

ウォールマウントベースの取り付け

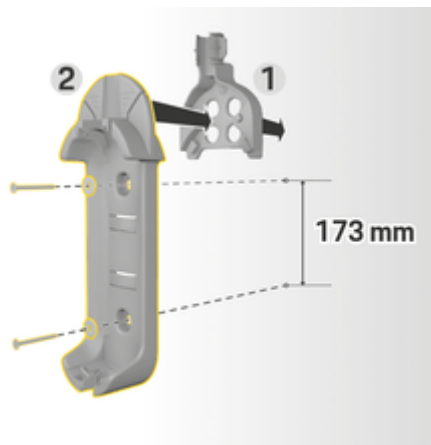


図. 7: 穴あけ寸法

1. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
2. 取付穴をドリルで開け、取付プラグを差し込んでください。
3. ウォールマウントベース 2 (図. 7) を手前からケーブルガイド 1 (図. 7) に押し込んでください。
4. ウォールマウントベースを壁にネジ留めしてください。

i インフォメーション

ウォールマウントを高さ 1 m 以上に取り付けます。

コネクタースタスナーの取り付け

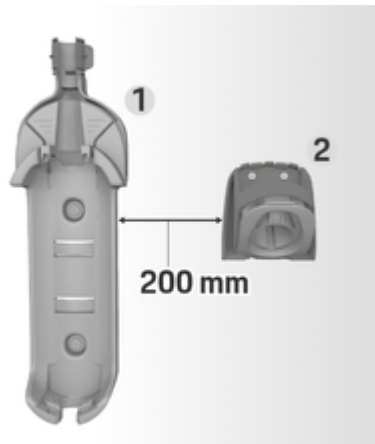


図. 8: ウォールマウントとコネクタースタスナー間の距離

コネクタースタスナーを取り付けるときは、ウォールマウントベースから 200 mm の距離になるようにします。

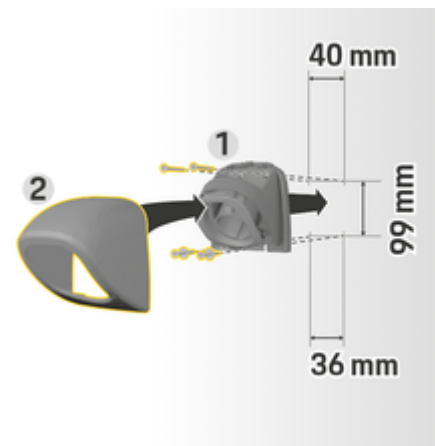


図. 9: ドリル寸法

1. コネクタースタスナー 1 (図. 9) をカバー 2 (図. 9) から取り外します。
2. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
3. 取り付け穴をドリルで開け、取り付けプラグを差し込んでください。
4. コネクタースタスナー 1 (図. 9) を壁にネジ留めしてください。
5. カバー 2 (図. 9) をコネクタースタスナー 1 (図. 9) に下から取り付け、押し上げてください。

ウォールマウントへのコントロールユニットの取り付け



図. 10: コントロールユニットの取り付け

1. 車両ケーブルをウォールマウントベースの下開口部に通し、コントロールユニット下部をロックタブにセットして押し戻してはめ込みます。
2. 電源供給ケーブルをウォールマウントベースの上部開口部に通し、左側へ押しつけてサークリップをロックします。
3. 車両プラグをコネクタファスナーに挿入してください。

スペーサー無しを設置

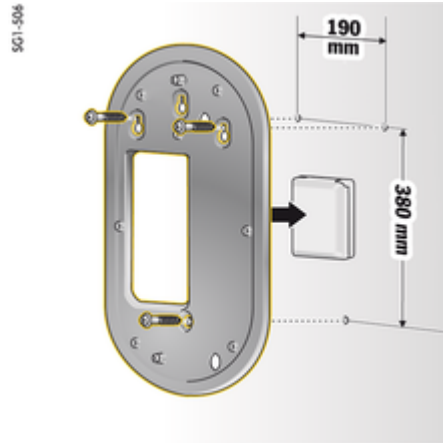


図. 11: ドリル寸法

1. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
2. 取付穴をドリルで開け、取付プラグを差し込んでください。
3. アッセンブリープレートを壁にネジ留めしてください。

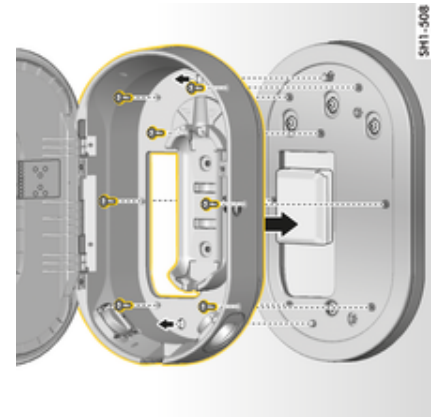


図. 12: ポルシェ充電ドックのアッセンブリープレートへのネジ留め

4. ポルシェ充電ドックをアッセンブリープレートにネジ留めしてください。

スペーサー有りの設置

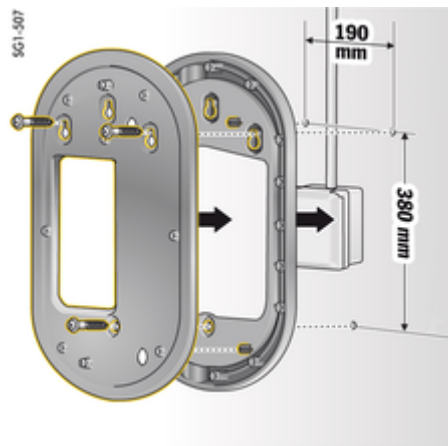


図 13: ドリル寸法

1. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
2. 取付穴をドリルで開け、取付プラグを差し込んでください。
3. スペーサーと一緒にアッセンブリー プレートを壁にネジ留めしてください。

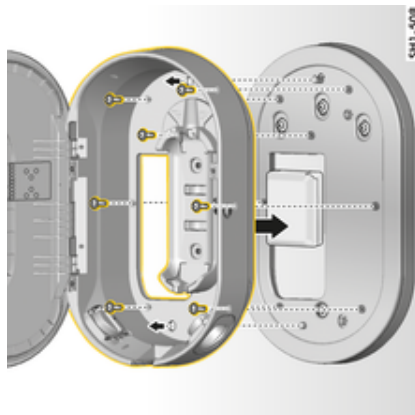


図 14: ポルシェ充電ドックのアッセンブリー プレートへのネジ留め

4. ポルシェ充電ドックをアッセンブリー プレートにネジ留めしてください。

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル

車両充電ケーブルおよびプラグに関する情報

国別の車両装備の仕様に応じて、車両充電ポート **A** および車両プラグ **B** が用意されています。



IEC 62196-2/
SAE-J1772-2009
タイプ 1 UL/IEC

電源供給ケーブルの選択

最適な充電スピードで定期的に充電を行うためには、下記の電源供給ケーブルのみを使用してください。達成可能な最大充電電力は 22 kW です（装置の種類、電源供給/家庭用電源接続部、およびオンボード充電器によって異なります）。車両を海外で運転する際は、常に訪問先の国で使用できる適切な電源供給ケーブルを携帯するようにしてください。

車両ケーブルの長さは、状況に応じて 2.5m または 7.5m にすることができます。電源供給ケーブル、コントロールユニットおよび車両ケーブルの合計長さは国によって制限されており、例えばスイスでは 5m、イスラエルや米国では 7.5m となっています¹。

工業用電気ソケット用電源供給ケーブル



WCZ8 20 A

電源供給ケーブルおよび車両ケーブルの交換

⚠ 危険 感電

感電によって重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 電源供給ケーブルを交換する前に、必ず電気ソケットから電源供給ケーブルを切り離し、車両ケーブルを車両充電ポートから取り外してください。
- ▶ ケーブルを交換するときは必ず乾燥した環境で行ってください。
- ▶ ポルシェが承認したケーブルのみを使用してください。

1. 印刷時。詳細については、ポルシェ正規販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。

▶ 5 ページの「付属品」の章を参照してください。

ノルウェー、イタリア、ポルトガル、およびスペイン²などの一部の国において、電源供給ケーブルを交換できるのは有資格電気技術者のみです。ポルシェ正規販売店にご用命ください。



図 15: コントロールユニットの接続部

電源供給ケーブル **A** は、コントロールユニット上部で取り外しおよび挿入を行うことができます。

車両ケーブル **B** は、コントロールユニット下部で取り外しおよび挿入が行われます。

ケーブルの切り離し

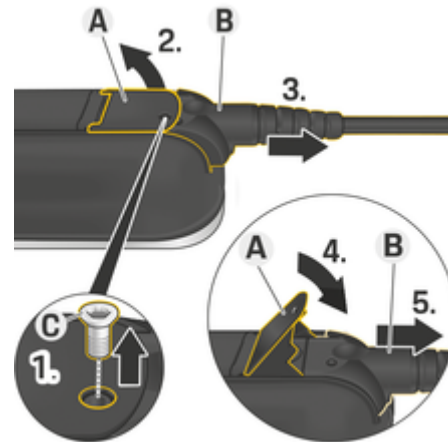


図 16: ケーブルの切り離し

- ✓ 高電圧バッテリーの充電が終了した後、車両プラグを車両充電ポートから切り離します。
 - ✓ プラグが電気ソケットから切り離されている。
1. 適切なツールを使用して、スクリュー **C** (図. 16) を取り外します。
 2. リフト レバー **A** (図. 16)。
 3. 抵抗を感じる所までプラグ **B** (図. 16) を引き出します。
 4. レバー **A** (図. 16) を閉じます。
 5. プラグ **B** (図. 16) を完全に引き出します。

2. 印刷時。詳細については、ポルシェ正規販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。

ケーブルの固定

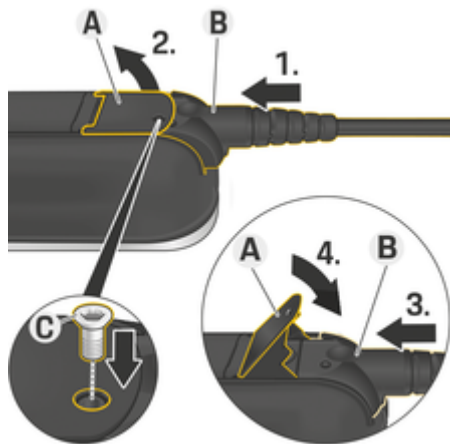


図. 17: ケーブルの接続とプラグの固定

✓ レバー **A** (図. 17) が閉じている。

1. 抵抗を感じる所までプラグ **B** (図. 17) をコントロールユニットに挿入します。
2. リフトレバー **A** (図. 17)。
3. プラグ **B** (図. 17) を完全に押し込みます。
4. レバー **A** (図. 17) を閉じます。
5. スクリュー **C** (図. 17) を使用してプラグ **B** (図. 17) をコントロールユニットに固定します。

初期操作と構成

起動

最初に充電器の使用を開始する前に、以下の設定を行ってください。

① インフォメーション

- オプションマークの**スキップ**で飛ばすことができます。この場合、設定は変更されません。
- 設定はディスプレイでいつでも変更できます (⚙️)。

言語および国

1. リストから必要な言語を選択してください。選択を決定してください。
2. リストから必要な国を選択してください。
3. 選択した言語と国を確定してください。

データ通信

- ▶ データ転送に関する指示を読み、確認してください。

ソフトウェアアップデート

充電器の完全な機能性および正常な使用を実現するためには、最新のソフトウェアを常にインストールする必要があります。

- ▶ ソフトウェアの自動アップデートの設定を選択し、確定してください。
ON 充電器はソフトウェアのアップデートを自動的にチェックし、更新がある場合には自動的にダウンロードします。
インストールは直接開始するか、後に延期することができます。

OFF 充電器はソフトウェアのアップデートの有無を自動的にチェックし、対応するメッセージを表示します。その後、ダウンロードを手動で開始できます。

ダウンロードが完了すると、インストールを直接開始するか、後に延期することができます。

充電器とのインターネット接続を確立することができない場合、ソフトウェアアップデートを <https://www.porsche.com> の **E パフォーマンス** エリアのウェブサイトからも手動でダウンロードでき、Web アプリケーションからインストールできます。

ネットワークの選択

ホームネットワークに接続するためのオプションを選択します。このオプションは**スキップ**を使用して飛ばすことができます。この場合、ホームネットワークとの接続が確立されていません。充電器が既存のホームネットワークに接続されると、高度な機能と情報が利用できるようになります。接続はWiFi または電力線搬送通信ネットワーク (PLC ネットワーク) で行うことができます。ホームネットワークが利用できない場合、充電器でホットスポットを設定できます。

① インフォメーション


パスワードで保護されていない公共のWiFi ネットワークはサポートされておらず、使用できません。

WiFi 経由の接続

1. **WiFi** を選択します。
2. 検出されたWiFi ネットワークの一覧からホームネットワークを選択します。
3. パスワードを入力して、確定します。

PLCペアリングボタンによる接続


1. PLC ペアリングボタンを選択します。
2. PLC モデムの接続手順を開始してください。充電器の **OK** を押して確定してください。
セットアップが接続されたら、**接続**で確定してください。
▶ PLC ネットワークへの接続が有効になります。

PLC ネットワークとの接続が確立されると、 シンボルがステータスバーに表示されます。

PLCセキュリティコードによる接続

この手順では、PLC ネットワーク用制御ソフトウェアが入っている装置を使用する必要があります。

1. セキュリティコードを使用して PLC ネットワークへの接続を確立するには、**PLC セキュリティコード**を選択します。
▶ セキュリティコードがディスプレイに表示されます。
2. 充電器を PLC ネットワークに統合するため、PLC ネットワーク用制御ソフトウェアの該当するメニューにセキュリティコードを入力してください。
▶ PLC ネットワークへの接続が有効になります。

PLC ネットワークとの接続が確立されると、 シンボルがステータスバーに表示されます。

インフォメーション

PLC 特性：

- 車両とインフラへの個別のインターフェース
- PLC~IEEE P1901
- ホーム プラグ AV
- 暗号化：128 ビット AES
- 周波数帯：2~30 MHz

ユーザープロフィール (Porsche ID のペアリング)

充電器がお客様の Porsche ID にペアリングされている場合、充電器および充電プロセスに関する情報を My Porsche (ウェブアプリケーションとアプリ) で呼び出すことができます。

充電器を Porsche ID とペアリングする方法：

- ▶ デバイスのブラウザで充電器のディスプレイで指定されたウェブサイトにアクセスするか、My Porsche アプリを開き、ユーザーコードを入力します。
- または -
充電器に表示されている QR コードをスキャンします。QR コードは以下の方法でスキャンできます。
 - デバイスのカメラの使用 (iOS 11 以上、Android を除く)。
 - QR コードをスキャンするためのアプリの使用。

充電器が正常にペアリングされた場合、セットアップアシスタントは次のステップに進みます。

電力マネージャーへの接続

利用可能な場合は、電力マネージャーへの接続を確立することができます。その後は、電力マネージャーが充電プロセスの制御を引き継ぎます。

- ▶ 接続に関する情報は、電力マネージャーの取扱説明書を参照してください。

利用可能な電力マネージャーがない場合、車両は充電器に入力された充電電流で充電されます。


- ▶ **設定**  **充電電流を調整**

▶ 15 ページの「充電電流の調整」の章を参照してください。

ホットスポット

ホームネットワークに統合することができない場合、充電器でホットスポットを有効にし、これを使用して充電器の Web アプリケーションへの接続を確立できません。

- ▶ ホットスポットを確立するには、**ホットスポット有効化**をクリックします。

ホットスポットが確立されると、 シンボルがステータスバーに表示されます。

インフォメーション

Android システムを使用している場合は、ホットスポット接続を確立できるように、接続が確立されていることを別途確認しなければならない場合があります。

充電電流の調整

ホームネットワーク内で電力マネージャーが利用できない場合、充電器の最大許容充電電流をここで設定できます。

表示される最大値は接続されているケーブルの種類によって決まります。

- ▶ 充電器に使用する主電源で利用可能な最大値に充電電流を設定してください。これを行う際、**プラスおよびマイナス**を使用してください。

▶ 18 ページの「充電電流制限」の章を参照してください。

デバイス保護

未承認車両が充電器に接続されることを防止するため、PIN 入力を設定することができます。

1. PIN 入力を有効にするには、**ON** を選択してください。
2. 4桁の PIN を入力し、確定します。

- 再度 PIN を入力し、確認します。
➔ PIN 入力の有効化が確定されます。

インストールの完了

- 概要を使用して入力した設定を確認し、インストールを完了してください。

ウェブアプリケーションを使用した起動

充電器および Web Application を日常的に使用するには、まず充電器の設定を行う必要があります。次に、デバイス (PC、タブレットまたはスマートフォン) と充電器間の接続を確立する必要があります。

ウェブアプリケーションの初回起動の要件

初めて Web Application を使用する際は、以下の情報を準備しておいてください。

- Porsche Mobile Charger Connect のアクセスデータ レター (充電器の Web Application の登録用)
- ホーム ネットワークへのアクセスデータ
- ユーザー プロフィールへのアクセスデータ (ユーザー プロフィールを Porsche ID にリンクするため)

ウェブアプリケーションは以下のブラウザーに対応しています。

- Google Chrome バージョン 57 以降 (推奨)
- Mozilla Firefox バージョン 52 以降 (推奨)
- Microsoft Internet Explorer バージョン 11 以降
- Microsoft Edge
- Apple Safari バージョン 10 以降

充電器へのログイン

① インフォメーション

充電器にログインするためのデータは、アクセスデータが記載された同封のレターで確認できます。セキュリティ フィールドにはアクセスコード (PIN および PUK) が含まれます。このフィールドには、これらのコードを覆う特殊なインクがあります。

流水でこのフィールドを湿らせた場合にのみコードが表示されます。

コードが損傷することがあるので、湿らせるときにはフィールドを擦ったりひっかいたりしないでください。

- ✓ 充電器が ON になっている。
 - ✓ アクセスデータが記載されたレターが手元にある。
- レターで PIN を確認します。このとき、セキュリティ フィールドを湿らせて PIN が見えるようにします。
 - PIN を入力します。

充電器での設定の開始

充電器は、インストールに関連する手順をガイドする設定ウィザードを使用して設定します。充電器を正しく使用するには、設定を完了する必要があります。

- ▶ 充電器の設定に関する詳細については、ポルシェ モバイルチャージャー コネクトの取扱説明書を参照してください。

概要

Web アプリケーションでは、充電器よりも詳細な設定オプションを利用できます。

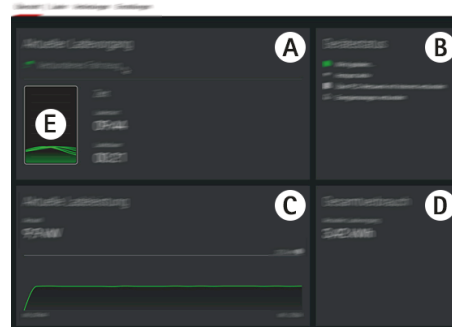


図. 18: Web アプリケーションのダッシュボード

A 現在の充電セッション

充電開始時刻や充電時間など、現在の充電プロセスに関する情報が表示されます。

B デバイスのステータス

デバイスに関する以下のような情報を表示します。

- 現在の充電ステータス
- 使用されているネットワーク接続
- 電力マネージャーへの接続ステータス (利用可能な場合)
- ソフトウェアアップデートが利用可能かどうか
- 接地モニターの無効化

C 現在の充電容量

充電器から負荷までの現在の電気の流れ (kW)。特性: 曲線は、充電を開始してからの充電電力の推移と、電力消費量の合計 (kW) を示します。曲線上の時間を選択すると、この時点での充電ポイントが表示されます。

D 燃費/電費

現在の充電プロセスの電力の合計消費量 (kWh)。

E 充電ステータス

ダッシュボードで使用されている色は、充電器の充電ステータスを示します。

- 赤色：エラーメッセージ
- 青色：充電一時停止
- 緑色：車両充電中
- 白色：充電器に車両が接続されていない

操作

取扱説明書

国によっては、電気自動車の充電ドックを接続する際に関係当局へ報告する必要があります。

- ▶ 充電ドックを接続する前に、使用に関する法律等の基準および関係当局への通知義務などをすべて確認してください。

知識

充電器の損傷

- ▶ 充電時は必ず充電器を堅い表面に設置してください。
- ▶ 充電器はウォールマウントベースまたはボルシェ充電ドックで使用することを推奨します。一部の国(スイス¹など)では、充電器をウォールマウントベース内または充電ドック内でしか使用できない場合があります。
- ▶ 充電器を水に浸さないでください。
- ▶ 充電器に雪や氷が付着しないように保護してください。

- ▶ 充電器は慎重に取り扱い、車両が上に乗り上げたり、落下したり、引っ張られたり、曲げられたり、押しつぶされたりして損傷することがないようにしてください。
- ▶ 充電器ハウジングを分解しないでください。

知識

充電器の損傷

充電器が使用できる温度範囲は -30 °C~+50 °C です。

- ▶ 作動時のオーバーヒートを防ぐため、長時間直射日光が当たらないように充電器を保護してください。充電器がオーバーヒートすると充電が自動的に中断され、通常温度に戻ると再開します。
- ▶ 充電器が熱すぎる、または冷たすぎる場合、冷水またはヘアドライヤーなどで強制的に冷却または加熱せず、そのままゆっくと通常の作動温度域に戻してください。

充電

充電に関する指示

車両充電ポート

車両ケーブルの車両充電ポートへの接続および切り離し、車両充電ポートの充電および接続状態に関するインフォメーション：

- ▶ 取扱説明書を参照してください。

**危険**

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 充電手順に定められている順序を必ず遵守してください。
- ▶ 充電プロセス中は、車両充電ケーブルを車両充電ポートから外さないでください。
- ▶ 車両ケーブルを車両充電ポートから切り離す前に、充電プロセスを終了してください。
- ▶ 充電プロセス中は、充電器を電気ソケットから切り離さないでください。

エラーはディスプレイに表示され、赤いステータスLEDによって示されます。エラーメッセージ、原因、および修正方法が表示されます。

- ▶ 28 ページの「故障」の章を参照してください。

充電時間

充電時間は、以下の要因に応じて変化します。

- 使用した電気ソケット(家庭用コンセントまたは工業用電気ソケット)
- 国別の電源電圧および電流
- 充電器の充電電流制限の設定
- 電源電圧の変動

1. 印刷時：詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。

- 車両および充電器周囲の温度 温度が許容周囲温度の限界では、充電時間が長くなる場合があります。
- ▷ 19 ページの「接地モニターの ON/OFF」の章を参照してください。
- 高電圧バッテリーおよびコントロールユニットの温度
- 車内ブレーキリング/ヒーティングの作動
- 電源プラグと車両プラグの通電容量

i インフォメーション

主電源供給システムは国によって異なるため、さまざまなバージョンの充電ケーブルが提供されています。そのため、最大の充電電力を発揮できない場合もあります。詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。

充電の開始、一時停止、終了

充電の開始

1. 電気ソケットにプラグを挿入してください。
 - ◎ 電源ボタンが白く点灯します。
 - ステータス LED が白く点灯します。
 - ➡ ディスプレイが ON になります。
2. 車両充電ポートに車両プラグを挿入してください。
 - ◎ 電源ボタンが白く点灯します。
 - ステータス LED が白く点滅します。
 車両充電ポートへの車両ケーブル接続に関する情報：
 - ▷ 取扱説明書を参照してください。
 - ➡ セルフテストが正常に実行され、接続が確立されると、ステータス LED が白く点灯します。

3. 充電が自動的にスタートします。
 - ◎ 電源ボタンが白く点灯します。
 - ステータス LED が緑色に点滅します。
4. 数分後、充電器はスタンバイモードに切り替わります。
 - ➡ 車両の充電がスタートします。

i インフォメーション

- 充電は車両側で制御されます。充電は車両でのみ停止することができます。
- 充電器がスタンバイモードでない限り、充電状態はディスプレイに表示されます。電源ボタン ◎ を押すとディスプレイは再び ON になります。
- 過温度停止機能は充電中のオーバーヒートを防止します。

充電の一時停止

充電は車両によって制御され、電力消費を最適化するためなどにより一時的に停止することがあります。

充電の一時停止はコントロールユニットに表示されません。

- ◎ 電源ボタンが白く点灯します。
- ステータス LED が青く点滅します。
- ディスプレイが ON になります。

車両は自動的に充電を開始します。充電は車両側で停止することができます。

充電の停止

- ✓ 充電が正常に完了しました。
 - ◎ 電源ボタンが白く点灯します。
 - ステータス LED が緑色に点灯します。
 ディスプレイが ON になり、完了した充電プロセスの情報を表示します。数分後、充電器はスタンバイモードに切り替わります。

- ▶ 車両充電ポートから車両プラグを切り離します。

充電電流制限

コントロールユニットは電圧および利用可能な電流を自動的に検知します。充電に使用する電力は、充電電流制限により設定できます。前回の充電電流の設定が保存されます。家庭用コンセントを使用する場合は、電気装置の過熱を防ぐために、充電電流が納品時に自動的に 50% に制限されています。

充電器がエネルギー マネージャーに接続されている場合、充電電流はエネルギー マネージャーでプリセットされている値に沿って制限されます。利用可能な最大充電電流は、電気ヒーターや温水器などの家庭内にある電気製品によっても減少することがあります。充電電力は、絶対に使用する電気回路の利用可能な最大電力より高く設定しないでください。これについてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。

プラグ & 充電

Plug & Charge を使用すると、充電スタンドや充電器の充電プロセスを手動で初期化する必要がなく、私有地と公共エリアで適切な充電インフラを使用して車両を充電できます。充電プロセスは、充電プロバイダーとの契約に基づいて自動的に請求されます。

- ✓ 車両のインテリジェント充電機能が有効になっている。
- ✓ に適した充電インフラ。Plug & Charge
- ✓ 充電プロバイダーとの契約に、Plug & Charge が含まれている。

Private Plug & Charge

Mobile Charger Connect でデバイス保護を作動する場合、PIN を入力することによってのみ、充電を開始できます▶ 15 ページの「デバイス保護」の章を参照してください。これにより、外部アクセスから保護されます。

車両リスト (車両を登録)

PIN を入力した後、車両を車両リスト Mobile Charger Connect に入力する必要があるかどうかの質問が行われます。充電ケーブルを挿入した後、車両と Mobile Charger Connect のペアリングが一度行われると、承認され、充電プロセスが解除されます。そのため、この車両で他のすべての充電作業を実施する際に、PIN を入力する必要はありません。

車両リストにアクセス

車両は Mobile Charger Connect で登録できます。各車両は車両リストに個別にリストアップされます。

- ▶ **設定** ⚙ ▶ **車両リスト** を選択します。

車両はこのリストから削除できます。

接地モニターの ON/OFF



危険

感電、ショート、火災、爆発

有効な接地モニターなしで充電器を使用すると、感電、ショート、火災、爆発、または火傷の原因となる恐れがあります。

- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムで作動させることをお勧めします。
- ▶ アースされていない電源供給システムに限り、接地モニターを無効にしてください。
- ▶ アースされた主電源システムでは、接地モニターを有効にしてください。
▶ 19 ページの「接地モニターの作動」の章を参照してください。

接地モニターの停止

- ✓ 保護導線の不通または欠如を表示するエラーメッセージがディスプレイに表示されている。
 - ✓ 接地モニターによって充電プロセスが中断されたか、または開始が阻止されました。
 - ⊙ 電源ボタンが赤く点灯します。
 - ステータス LED が赤色に点灯します。
 エラーメッセージがディスプレイに表示されます。
1. 接地モニターを OFF にするには、**確認**でエラーメッセージを了承します。
 2. 電源ボタン ⊙ を 3 秒間長押しします。
 3. **確認**で接地モニターの停止を了承します。
 - ➔ アース監視は次回充電プロセスまで作動停止したままになります。

接地モニターの作動

アースされている電源供給システム内で充電器が使用される場合、**接地モニターを ON に**します。

1. **接地モニター** メニューを開きます (**設定** ⚙ ▶ **接地モニター**)。
2. **有効にする**を選択して接地モニターを ON にします。
接地モニターが有効になっていると、メニュー項目 **接地モニター** は **設定** ⚙ メニューに表示されません。

ウェブアプリケーションにログインする

ⓘ インフォメーション

My Porsche アプリを使用して、モバイルチャージャーコネクットの登録と設定を行うこともできます。

Web Application の標準操作には、ユーザー **ホームユーザー** を使用します。ユーザー **カスタマーサービス** には追加設定オプションが提供されており、ポルシェ正規販売店によるサービスを目的としています。

- ✓ アクセスデータが手元にある。

1. 該当するユーザーをフィールド **ユーザー** で選択します。
2. パスワードを入力します (アクセスデータレターを参照)。

ⓘ インフォメーション

25 分間使用がない場合、ユーザーは Web アプリケーションから自動的にログアウト Web Application されます。

ウェブアプリケーションを開く

① インフォメーション

モバイル チャージャー コネクトは、My Porsche アプリからも構成できます。

各充電器固有の Web Application により更なる構成オプションや以前の充電プロセスに関する詳細情報を呼び出すことができます。

② インフォメーション

- 使用しているブラウザによっては、すぐに開き Web Application ませんが、最初にブラウザのセキュリティ設定に関する情報が表示されます。
- Web Application を呼び出す際、ネットワークキーの入力はデバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

ホットスポット経由で Web アプリケーションを開く

ウェブアプリケーションは、充電器により設定されたホットスポットを介して、デバイス(PC、タブレットまたはスマートフォン) で呼び出すことができます。ホットスポットを設定する方法：

- ▶ 15 ページの「ホットスポット」の章を参照してください。
- ▶ ホットスポットが作動している際に Web Application を呼び出すには、ブラウザのアドレスバーに次の IP アドレスを入力します。
192.168.0.1

WiFi 経由でウェブアプリケーションを開く

Web Application は、充電器と同じホーム ネットワークにログインしているデバイス (PC、タブレット、スマートフォンなど) のブラウザで呼び出すことができます。

- ブラウザーのアドレスバーに充電器の現在の IP アドレスを入力します。IP アドレスは **設定** ⚙️ ▶ **ネットワーク** ▶ **ネットワーク情報** で確認できます。
- または -
ブラウザのアドレスバーに充電器のホスト名を入力します。ホスト名はアクセス データ レターから確認できます。

▶ ウェブ アプリケーションについての情報は、<https://www.porsche.com/international/aboutporsche/e-performance/help-and-contact/>にあるマニュアルを参照してください。

ウェブアプリケーションの操作

Web アプリケーションを開く

充電器への接続の確立

設定時に充電器が既存のホーム ネットワーク (WiFi または Powerline Communication) に統合されている場合、割り当てられた IP アドレスを使用して Web アプリケーションにアクセスできます。

ネットワーク接続の確立に関する情報については、▶ 21 ページの「接続」の章を参照してください。を参照してください。

WiFi 経由で Web アプリケーションを開く

✓ デバイスと充電器が同じ WiFi ネットワーク内にある。

1. ブラウザーを開きます。
2. ブラウザーのアドレスバーに、設定 (充電器の **設定** ⚙️ ▶ **ネットワーク** ▶ **ネットワーク情報**) で割り当てられた IP アドレス、または充電器のホスト名 (アクセス データが記載されたレターで確認) を入力します。

電力線搬送通信経由で Web アプリケーションを開く

✓ デバイスと充電器が PLC 接続経由で同じネットワーク上にある。

1. ブラウザーを開きます。
2. ブラウザーのアドレスバーに、設定 (充電器の **設定** ⚙️ ▶ **ネットワーク** ▶ **ネットワーク情報**) で割り当てられた IP アドレスを入力します。

ホットスポット経由で Web アプリケーションを開く

または、ホットスポット経由で接続を確立できます。充電器にはワイヤレス アクセス ポイント (ホットスポット) があります。これはパスワードで保護されており、手動によるログインが必要です。WiFi 対応のデバイスであれば、ホットスポットに接続して充電器の

Web アプリケーションにアクセスすることができません。Web アプリケーションでは、いつでも充電器をホームネットワークに統合することができます。

- ✓ 充電器が ON になっている。充電器が自動的に WiFi ホットスポットを有効にします。
- 1. デバイスで、タスクバーまたは通知パネルのネットワークまたは WiFi アイコンを押します。
- 2. 使用する WiFi ネットワークをリストから選択します。WiFi ネットワークの名称は、アクセスデータが記載されたレターにある SSID と同じで、**ICCPD-#####** と表示されます。
- 3. 接続ボタンを押します。
- 4. セキュリティキー フィールドに、セキュリティコードを入力します (アクセスデータが記載された通知書に **WiFi PSK** として記載されています)。
 - ➔ WiFi ネットワークへの接続が確立されます。

注：Windows 10 では、最初にルーターの PIN を入力するよう求められます。代わりに [ネットワークセキュリティコードを使用して接続] のリンクを選択し、それからコードを入力します。
- 5. ブラウザーを開きます。
- 6. ブラウザーのアドレスバーに次の IP アドレスを入力してください。 **192.168.0.1**。

① インフォメーション

デバイスがホーム ネットワーク内にある場合、Web アプリケーションにはホットスポット IP アドレス [192.168.0.1] からアクセスすることができず、自動的に割り当てられた IP アドレスまたは充電器のホスト名を介してのみアクセスすることができます。

- 既存の IP アドレス入力：
 - Web アプリケーション： **サービス ▶ デバイス情報**
 - 充電器： **設定 ⚙ ▶ ネットワーク ▶ ネットワーク情報**
- 既存のホスト名入力：
 - アクセスデータが記載されたレター
 - Web アプリケーション： **サービス ▶ デバイス情報**

Web アプリケーションへのリダイレクト

① インフォメーション

使用しているブラウザによっては、Web アプリケーションがすぐに開かない場合があります。代わりに、ブラウザのセキュリティ設定に関する通知が最初に表示される場合があります。

1. 表示されるブラウザの警告メッセージで、**詳細設定**を選択します。
2. 次のダイアログボックスで、**例外を追加**を選択します。
 - ➔ SSL 証明書が確認され、Web アプリケーションが開きます。

充電履歴

充電履歴には、充電器の充電プロセスが時系列で表示されます。毎回の充電プロセスに対して以下の情報が表示されます。

- 時刻
- 充電時間
- 消費量
- コスト (エネルギー マネージャーが利用可能である場合)
- 使用したアカウント (充電プロセス中にアカウントが選択されている場合)


① インフォメーション

パフォーマンスを判断するための消費モニタリングに関しては、その他の国内規則が適用される場合があります。

Web Application オプションとして、充電履歴を Excel ファイルとしてエクスポートすることもできます。

1. **充電履歴をエクスポート** を選択します。
2. 所望の場所に移動してファイルを保存します。

① インフォメーション

有効な充電プロセスごとに、評価目的のためアカウント **勤務先** または **プライベート** を選択できます。アカウントは、充電器の現在の **充電プロセス** に関する情報 (メニューバーのアイコン ) で選択することができます。選択は次回充電プロセス時にも適用され、必要に応じて再度割り当てる必要があります。

接続

充電器の Web アプリケーション、その情報および設定にアクセスするには、デバイスと充電器が (WiFi または PLC 接続を介して) ホーム ネットワーク内になければな

りません。Web アプリケーションのすべての機能は、ホーム ネットワークのインターネット接続を介して使用できます。

使用場所にホーム ネットワークがない場合、デバイス(PC、タブレットまたはスマートフォン)はWiFi ホットスポット経由で充電器に直接ログインできます。ただし、この場合はインターネット接続がないため、ローカルにインストールされている機能しか利用できません。

① インフォメーション

デバイスがホーム ネットワーク内にある場合、Web アプリケーションにはホットスポット IP アドレス(192.168.0.1)からアクセスすることができず、自動的に割り当てられたIP アドレスまたは充電器のホスト名を介してのみアクセスすることができます。

- 既存のIP アドレス入力：
 - Web アプリケーション：サービス ▶ デバイス情報
 - 充電器：設定 ⚙ ▶ ネットワーク ▶ ネットワーク情報
- 既存のホスト名入力：
 - アクセス データが記載されたレター
 - Web アプリケーション：サービス ▶ デバイス情報

① インフォメーション

設定プロセス中にホットスポット モードからWiFi ネットワーク接続に変更した場合、またはその逆を行った場合は、再度ログインする必要があります。

ホットスポット接続が有効な間は、再起動せずに Powerline Communication を使用してホーム ネットワークに変更することができます。

① インフォメーション

Web アプリケーションを使用する場合、ホーム ネットワークへの接続が可能な場合以外はホットスポット接続を無効にしないでください。

- ▶ 使用するネットワーク接続(ホットスポット、WiFi、電力線搬送通信)を選択します。

ホットスポット

デバイスは、それが統合されたWiFi ホットスポットを介して充電器に直接接続することができます。

1. ホットスポットを設定を選択します。
 2. 設定でホットスポットのネットワーク名とセキュリティコードを入力します。
- ▶ ホットスポット接続の確立に関する情報については、▶ 20 ページの「Web アプリケーションを開く」の章を参照してください。を参照してください。

WiFi

① インフォメーション

充電器が既にホットスポット経由でデバイスに接続されている場合は、WiFi ネットワークへの接続を同時に確立することができません。まずホットスポットを解除する必要があります。

1. WiFi を有効にします。
2. ネットワークに接続オプションを選択します。
3. リストからネットワークを選択し、セキュリティキーを入力します。別のネットワーク：リストにないネットワークを使用している場合は、これを選択します。

4. IP アドレスの自動割り当て(推奨)を使用するかどうかが選択します。

- ▶ ネットワークへの接続が確立されると、IP アドレスが表示されます。

リスト上のネットワークの横に接続済みのステータスが表示されます。

WiFi ネットワークの管理

オプション	説明
別のネットワーク	▶ ネットワークがリストにない場合は、これを選択します。
既知のネットワークを管理	▶ 削除を選択して、保存したネットワークを削除します。これにより、充電器が正しいネットワークに入ります。

ネットワークからの切断

1. 現在接続されているネットワークを選択します。
2. 切断を選択して、WiFi ネットワークから切断します。

ネットワーク接続の設定

1. 現在接続されているネットワークを選択します。
2. 設定を選択して、IPv4 アドレスとDNS サーバーの設定を変更します。

① インフォメーション

ネットワーク接続には2.4 GHzの周波数帯が使用されます。接続に問題がある場合は、ネットワーク ルーターの5 GHz 帯を無効にしてください。

電力線搬送通信

WiFi の代わりに、PLC 接続で充電器をホーム ネットワークに接続することができます。そのためには、データ転送のために既存の主電源を使用して無線通信を設定する必要があります。充電器は PLC ネットワークでクライアントとして登録されています。

接続を確立するために、充電器と PLC モデムはペアリング ボタンを使用して相互接続することができます。この場合、充電器は自動的に PLC モデムとペアリングされます。もう一つの接続方法は、PLC モデムに充電器のセキュリティ コードを入力する方法です。

- 電力線搬送通信 (PLC) を有効にします。
- PLC ネットワークに充電器を追加します。
 - オプション 1: ペアリング ボタンを使用:
 - Web アプリケーションで **PLC Push メソッド**で接続を選択します。
 - ペアリングを開始を選択します。
 - 接続を確立するには、2 分以内に PLC モデムのペアリング ボタンを押します。
 - 接続ボタンを選択してペアリングを確定します。
 - オプション 2: PLC セキュリティ コードを入力:
 - PLC セキュリティキーで接続を確立オプションを選択します。セキュリティ コードが表示されます。
 - PLC モデムの設定でセキュリティ コードを入力します。
 - 充電器が PLC ネットワークに統合され、接続が確立されます。

車両への PLC 接続

この機能を表示および設定できるのは、**カスタマー サービス** ユーザーのみです。PLC 接続が無効になった場合、データはケーブル経由では車両に転送されなくなります。

このモードは、特定の測定中などには必要になります。データ転送が有効な場合、充電には充電プロトコル(上位通信)が標準で使用されます。

データ転送が無効な場合、充電は電氣的パラメーター(パルス幅変調)に基づいて行われます。

電力マネージャーの追加

電力マネージャーで充電コントロールを行う場合、まず充電器 (EeBus デバイス) と電力マネージャーを相互に接続する必要があります。接続の確立は、電力マネージャーの Web アプリケーションと充電器の Web アプリケーションの両方で行うことができます (または充電器上で直接行うこともできます)。

充電器への電力マネージャーの接続の確立

▶ 充電器への接続の確立方法は、ポルシェ ホーム電力マネージャーの Web アプリケーションの「EeBus デバイスの追加」の章に記載されています。

電力マネージャーへの充電器の接続の確立

- ✓ 充電器と電力マネージャーが同じネットワーク上にある。
- 充電器の Web アプリケーションで、**接続 ▶ 電力マネージャー**に移動します。
 - ▶ 電力マネージャーは **利用可能な電力マネージャー** リストに表示されます。
 - 電力マネージャーを選択し、展開します。
 - ペアデバイスを選択します。
 - ▶ データ接続が確認されます。
 - 接続を確立のダイアログ ボックスで、ID 番号 (SKI) を使用して電力マネージャーの確認番号をもう一度確認し、**接続**を選択します。
 - ▶ 電力マネージャーが正常に接続され、**電力マネージャー接続済み**のステータスが表示されます。

電力マネージャーの設定 (充電電流、過負荷保護、最適化充電、料金設定の情報など) は充電器によって適用されます。

電力マネージャーからの切断:

- 充電器の Web アプリケーションで、**接続 ▶ 電力マネージャー**に移動します。
 - ▶ 接続済みの電力マネージャーが、**電力マネージャー接続済み**のステータスで表示されます。
- 切断**を選択します。
 - ▶ 充電器が電力マネージャーから切断されます。

ユーザー プロフィールのペアリング

① インフォメーション

Porsche ID アカウントにデータを転送するには、デバイスがインターネットに接続されている必要があります。

Porsche ID アカウントでは、充電プロセスに関する情報を取得することもできます。そのためには、充電器が Porsche ID とペアリングされている必要があります。

- ユーザーアカウントをリンクするボタン**を選択します。
 - ▶ **ユーザーアカウントをリンクする**のダイアログが開きます。
- インターネット接続があるかどうかに応じて、以下のオプションを選択します (「インターネット接続オプション」を参照)。
- Porsche ID アカウント ウェブサイトで、ログインデータ (Porsche ID、パスワード) を入力します。

インターネット接続オプション

オプション	説明
My Porsche に移動	<ul style="list-style-type: none"> ✓ Web アプリケーションがインターネットに接続されている。 ▶ Porsche ID アカウントに直接リダイレクトされます。
その他のオプション	<ul style="list-style-type: none"> ✓ Web アプリケーションがインターネットに接続されていない。 ▶ モバイル デバイスがインターネットに接続されている場合、表示された QR コードをスキャンするか、表示された URL をブラウザで手動で入力します。

設定

システム

デモ モード

この設定を表示できるのは、カスタマー サービス ユーザーのみです。デモ モードでは、充電器の機能を簡易的に表示し、充電プロセスをシミュレートすることができます。デモ モードで行った設定は適用されません。

✓ **カスタマー サービス ユーザー**としてログインしている。

▶ 機能を有効にします。

次回 Web アプリケーションにログインするとき、デモモードはもう一度無効になります。

パスワードの変更

Web アプリケーションのログイン パスワードを変更できます。新しいパスワードを入力すると、アクセス データが記載されたレターで入手した初期パスワードは上書きされます。

▶ **変更**を選択し、新しいパスワードを入力します。

デバイス保護の有効化

充電器は PIN 入力によって保護され、第三者が不正に車両を充電器に接続することを防ぎます。

1. 機能を有効にします。
2. 4 桁の PIN を入力し、確定します。
3. 再度 PIN を入力し、確定します。
 - ➔ PIN 入力の有効化が確定されます。
 この PIN を入力して充電器のロックを解除します。

ゲスト PIN の有効化

さらに、別のユーザーのためにゲスト PIN を作成することができます。

▶ 手順は、デバイスを保護するために PIN を割り当てた場合と同様です。

① インフォメーション

ゲストユーザーは充電器の設定ができません。

電力消費量の制御

節電するにはスタンバイ モードを有効にします。スタンバイ モードは充電が終わるとすぐに開始します。

▶ **スタンバイモード**を有効にします。
デバイスがスタンバイ モードを終了して使用可能状態に復帰する際は、少しの時間を要します。

① インフォメーション

充電器は、長時間使用しないと自動的にスタンバイ モードに切り替わります。まず、ディスプレイの明るさが暗くなり、その後ディスプレイが OFF になります。もう一度起動させるには、電源ボタンを押します。

言語と国を入力

フィールド	説明
言語	Web アプリケーションの言語を選択します。
国	使用する国。構成設定は国によって異なります。実際に使用する場所とは異なる国を入力すると、一部の設定を利用できない場合があります。

日付と時刻を入力

フィールド	説明
日付と時刻	ネットワーク接続がある場合、日付と時刻は自動的に適用されます。 タイムゾーン ：手動で選択できます。 時刻の設定 ：ネットワーク時間が参照できない場合は、時刻を入力します。

単位

充電器に使用するパラメーターと単位を選択します。
デバイスディスプレイ

この設定で充電器のディスプレイの明るさを指定します。

充電

主電源ステータス

この設定を表示できるのは、**カスタマー サービス ユーザー**のみです。ここに表示される主電源ステータスに関する情報は、充電器により自動的に検出されます。

表示	説明
主電源フェーズ	電源供給ケーブルのフェーズの数。
ケーブルタイプ	車両充電ケーブルの種類。ケーブルタイプは最大充電電流を設定するための重要な情報となります。
制限された操作	この図は、過熱により制限されている充電電力センサーがどれかを示します。 <ul style="list-style-type: none"> - 0：マイクロコントローラーの過温度 - 1：リレーの過温度 - 2：内部の過温度

表示

説明

- 3：インフラケーブルセンサー 1の過温度
- 4：インフラケーブルセンサー 2の過温度

接地モニター



危険

感電、ショート、火災、爆発

有効な接地モニターなしで充電器を使用すると、感電、ショート、火災、爆発、または火傷の原因となる恐れがあります。

- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムで動作させることをお勧めします。
- ▶ アースされていない電源供給システムに限り、接地モニターを無効にしてください。
- ▶ アースされた主電源システムでは、接地モニターを有効にしてください。

接地モニターを有効または無効にするには、▶ 19 ページの「接地モニターの ON/OFF」の章を参照してください。

充電電流の調整

車両への充電電流が高すぎると、ヒューズがトリップし、そのヒューズが保護する領域の停電につながる可能性があります。

電力マネージャーが充電器に接続されている場合、過負荷保護は充電器への充電電流を監視します。ホームネットワークで電力マネージャーが利用できない場合、充電器の最大電流を定義する必要があります。

充電電流は、電気設備が対応できる最大充電電流を超えた値を入力してはなりません。

最大充電電流を決定する際は、以下の点に注意してください。

- 充電器に接続されたケーブルのタイプ
- このケーブルまたはヒューズに接続された他の電装品

各国の電源供給ケーブルやその使用方法に関する情報 12 ページの「電源供給ケーブルの選択」の章を参照してください。

ⓘ インフォメーション

電気回路の許容最大電力より高い充電電力を設定することは絶対にしないでください。

これについてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。

ⓘ インフォメーション

電力マネージャーが接続されている場合、その設定によりユーザーが入力した値が上書きされます。

- ✓ 車両ケーブルが充電器に接続されている。
- ▶ Web アプリケーションで、コントローラーを使用して最小充電電流および最大充電電流を設定します。

サービス

デバイス情報を表示

この情報は、バージョン番号、シリアル番号、ホスト名などの充電器データに基づいています。

ボルシェ正規販売店は、エラーメッセージが表示された場合にこの情報を必要とします。

合計走行時間情報を表示

表示	説明
電力消費量の合計	過去のすべての充電プロセスに関するこの充電器の電力消費量の合計を表示します。
充電時間の合計	過去のすべての充電プロセスに関するこの充電器の充電時間の合計を表示します。

イベントメモリの表示

この設定を表示できるのは、**カスタマー サービス ユーザー**のみです。ここに表示されるイベントメモリ情報は、システムテスト中に発生したエラーメッセージに関するものです。アクティブおよび停止中のイベントメモリが表示されます。アクティブなイベントやエラーは停止中のイベントと異なり、現在もまだ表示されています。

- ▶ 適切なログを選択して、エラーメッセージとシステムテストの結果を表示します。

ソフトウェアアップデートのインストール

充電器は標準のソフトウェアアップデートを検索してダウンロードします。この設定では、ソフトウェアアップデートを自動でインストールするか、手動でインストールするかを指定します。**ソフトウェアバージョン**：現在インストールされているソフトウェアバージョンを表示します。

i インフォメーション

ソフトウェアアップデートを検索してダウンロードするには、充電器がインターネットに接続されている必要があります。

自動アップデート

この機能を有効にすると、充電器は自動的にソフトウェアアップデートをインストールします。

- ▶ **自動ソフトウェアアップデート**を選択します。

手動アップデート

新しいソフトウェアバージョンが利用可能になると、ダッシュボードのデバイスステータスに通知が表示されます。

- ✓ **自動ソフトウェアアップデート**が無効になっている。
- ▶ **ソフトウェアアップデートを実行**を選択してインストールを開始します。

設定を保存

設定内容や以前に入力したデータは、バックアップを使用して保存することができます。このバックアップを使用すると、必要に応じてこれらの設定を復元することができます〔工場設定にリセットした後など〕。バックアップはWebアプリケーションで手動で作成されません。

パスワードや充電履歴などの個人データはバックアップに保存されません。

バックアップの作成

手動バックアップでは、データがデバイスに保存されません。

- ✓ デバイスと充電器が同じネットワーク内にある。
- 1. **エクスポート**を選択します。
- 2. 保存場所に移動します。
- 3. バックアップファイルを保存します。

パスワードを割り当てる：パスワードを入力します。

パスワードはデータを保護するもので、バックアップをインポートまたは復元する際に入力する必要があります。

バックアップの復元

保存したバックアップファイルをデバイスから充電器にインポートすることができます。

- ✓ デバイスと充電器が同じネットワーク内にある。
- 1. **インポート** ボタンを選択します。
- 2. バックアップファイルに移動し、選択します。
- 3. バックアップファイルの保存に使用したパスワードを入力します。

工場設定に戻す

この機能を作動させると、充電履歴やネットワーク設定など、すべての個人データと設定が削除されます。さらに、アクセスデータが記載されたレターで示された初期パスワードにすべてのパスワードがリセットされます。

- ▶ **工場出荷時設定にリセット**を有効にします。
バックアップを作成するには、25 ページの「サービス」の章を参照してください。

i インフォメーション

設定を工場出荷時の状態にリセットした場合、次回起動時には設定ウィザードが最も重要な充電器の設定をサポートします。

ポルシェ充電ドック

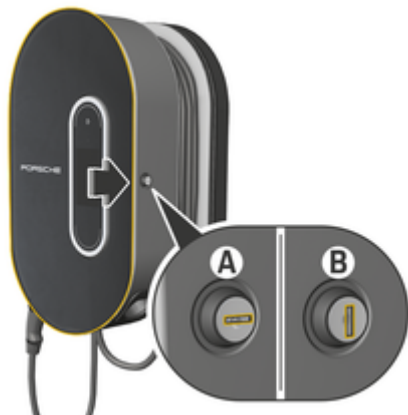


図. 19: ポルシェ充電ドック

ポルシェ充電ドックを開く

- ▶ ポルシェ充電ドックのドアを矢印の方向に押してください。ドアが自動的に開きます。

ポルシェ充電ドックを閉じる

- ▶ ポルシェ充電ドックのドアを矢印の方向に閉じてください。

ポルシェ充電ドックをロックする

- ▶ ロックを **A** (図. 19) の位置に回してください。

ポルシェ充電ドックをロック解除する

- ▶ ロックを **B** (図. 19) の位置に回してください。

コントロールユニットのポルシェ充電ドックへの取り付けおよびポルシェ充電ドックからの取り外し

知識

充電器の損傷

- ▶ 必ずドアを閉じたままにしてください。
- ▶ ドアやポルシェ充電ドックに物を置かないでください。

コントロールユニットをポルシェ充電ドックに取り付ける

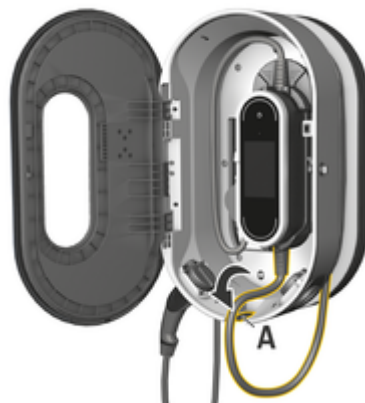


図. 20: コントロールユニットの取り付け

1. ポルシェ充電ドックのドアを開いてください。
2. ポルシェ充電ドックのロックタブの下にコントロールユニットをセットし、後方からはめ込んでください。

3. 車両ケーブルを開口部 **A** (図. 20) に通し、余分なケーブルをポルシェ充電ドックの周囲に巻いてください。
4. 電源供給ケーブルを電気ソケットへ挿入してください。
5. ポルシェ充電ドックのドアを閉じてください。

コントロールユニットをポルシェ充電ドックから取り外す

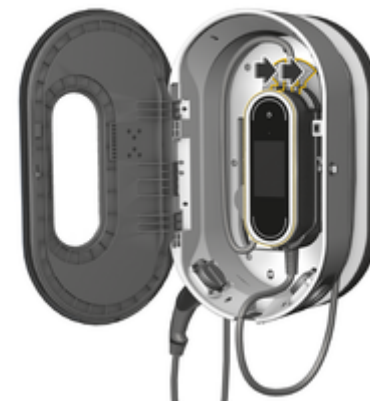


図. 21: コントロールユニットの取り付け

1. ポルシェ充電ドックのドアを開いてください。
2. 電源供給ケーブルを電気ソケットから外してください。
3. 巻きつけられている車両ケーブルをポルシェ充電ドックから完全に取り外してください。
4. リリーススイッチ (矢印) を押してコントロールユニットをマウントから取り外してください。

故障

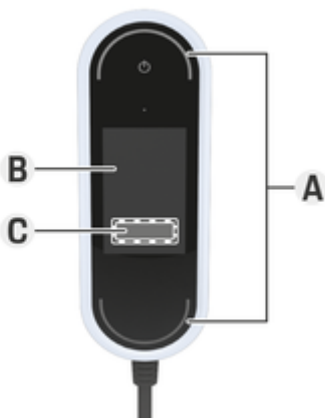


図. 22: 故障の表示

- A** ステータス LED が赤色で点灯
B エラーのメッセージと原因
C 処置

エラーまたは故障が発生すると、充電器はそれに対応する通知をディスプレイに表示します。ステータス LED および電源ボタンが赤く点灯します。情報には、エラー通知、および原因と修正方法に関する情報が含まれます。

- ▶ 改善措置の指示に従ってください。

診断データの送信

故障が発生した場合、Porsche Mobile Charger Connect は診断データを管轄のサポートセンターに転送することができます（国別仕様に応じて利用可能）。サポートでは、このデータを活用してデバイスを分析し、適切な操作指示を提案できます。

- ✓ 充電器が家庭内電気供給ネットワークに接続されている
- ✓ デバイス（スマートフォン、タブレット、ノートパソコン）も家庭内電気供給ネットワークにあります
- ✓ ポルシェ アクセス データ レター

1. My Porsche(Web またはアプリ) の設定 ▶ ネットワーク ▶ ネットワーク情報 で IP アドレスを特定し、ブラウザのアドレスバーに入力します。
 –または–
 ブラウザのアドレスバーに充電器のホスト名を入力します。
 ホスト名はアクセスデータレターに記載されているもので、デバイス名 + シリアルナンバー で構成されているもので、例えば：**https://iccpd-1234567** です。
2. アクセス データ レターのパスワード ホームユーザー を使用してログインします。

3. 設定 ▶ サービス ▶ 診断データ ▶ 診断データを転送を選択し、通知メッセージを承認します。
 ▶ 管轄のサポートセンターが、適切な行動指示をご提案します。

知識

充電器の損傷

- ▶ 故障が解消しない、または再発する場合、充電器を電源供給から切り離し、有資格電気技術者にご相談ください。ポルシェ正規販売店にご用命ください。

推奨されるアクション

以下の概要には、車両の充電を制限または阻害する故障に対応する際に推奨されるアクションが含まれています。

状況	推奨されるアクション
表示 (ディスプレイ、ステータス LED、電源ボタン) が完全に故障しました。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器の電源を遮断し、交換します。 ▶ 有資格電気技術者に家庭用電気設備の点検を依頼して、実施します。
ディスプレイは何も表示せず、ステータス LED は無色の状態で、電源ボタンが赤く点灯します。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器が過熱しています。充電器の電源を遮断し、工具等を使用することなく、ゆっくりと冷却させます。 ▶ エラー状態が継続する場合は、充電器を交換します。
使用が制限されている、または充電できません (ディスプレイに通知が表示される)。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源ケーブルおよび車両ケーブルがコントロールユニットの正しい側に接続されているか、また接続部に正しく挿入されているか確認します。 ▶ 充電器が許容温度範囲内にあるか確認します。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 32 ページの「テクニカルデータ」の章を参照してください。 ▶ 必要に応じて、表示されるエラーメッセージを確認します。 ▶ 充電器を再起動します。再起動するには、電源ボタンを 10 秒以上押します。
充電電流が低すぎます (ディスプレイに通知が表示される)。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 家庭内電気供給ネットワークが過負荷状態になっています。他の高負荷電気製品のスイッチを OFF にします。
電源電圧が高すぎます (ディスプレイに通知が表示される)。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有資格電気技術者に家庭用電気設備の点検を依頼して、実施します。
充電器が許容温度範囲にありません (ディスプレイに通知が表示される)。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 機器温度スイッチ OFF：直射日光を避け、工具等を使用することなく、充電器をゆっくりと冷却させます。 ▶ 低温シャットダウン：充電器を温度上昇環境で使用するには、その前にウォームアップしてください。 ▶ 機器温度センサーの故障：充電器を交換します。
家庭用電気設備の回路遮断器が作動しました (ディスプレイに通知が表示される)。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器の設定で充電電流を下げます。 ▶ 必要に応じて、表示されるエラーメッセージを確認します。
充電中断が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 車両が自動的に充電プロセスを再開するまで待ちます。 ▶ 充電プロセスは車両側で停止することができます。
<ul style="list-style-type: none"> ▶ ☉ 電源ボタンが白く点灯します ▶ ○ ステータス LED が青色で点灯します。 ▶ ディスプレイが ON になります。 	



故障



輸送



警告

固定されていない積荷

充電器が固定されていないか不適切に固定されている、または間違った位置に固定されている場合、制動時、加速時、方向転換時、または事故発生時に所定の場所から外れて、乗員に危険が及ぶ可能性があります。

- ▶ 充電器を固定していない状態で走行しないでください。
- ▶ 充電器は常にラゲッジコンパートメントに積載してください。乗員スペース(シート前方やシートの上など)には置かないでください。

輸送時の充電器の固定

車両タイプに応じて、充電器は搬送バッグと共にまたは搬送バッグなしで供給されます。

- ▶ 配送に搬送バッグが含まれている場合：充電器は必ずバッグに収納して搬送します。フック付きバッグをフロントおよびリヤのタイダウンストラップに取り付けます。

ラゲッジコンパートメントのタイダウンストラップに関する情報：

▶ 取扱説明書を参照してください。

- ▶ 搬送バッグが供給されていない場合：充電器はリヤラゲッジコンパートメントに収納して搬送します。
- ▶ 車両タイプに応じて、危険発生時に乗員が危険にさらされない方法で充電器を収納してください。

清掃とメンテナンス

充電器の損傷や汚れを定期的に点検し、必要であれば清掃します。



危険

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険がありません。

- ▶ 充電器またはプラグを水に浸したり、直接水をかけたりしないでください(高圧洗浄機や庭の水撒き用ホースなど)。
- ▶ 充電器を清掃するときは、必ず主電源および車両からコントロールユニットの接続を完全に外してから行ってください。清掃には乾いた布を使用してください。

製品の廃棄



電気/電子デバイスおよびバッテリーは、廃棄場または廃棄物処分施設で廃棄できます。

- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、家庭ごみとして廃棄しないでください。
- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、該当する環境保護法規を遵守して処分してください。
- ▶ 廃棄に関する質問がある場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

テクニカルデータ

モバイルチャージャーコネクタ

電気的データ	MCC96J1 x ¹
ワット数	9.6kW
定格電流	40A
主電源電圧	200V
位相	1
主電源周波数	50Hz/60Hz
過電圧カテゴリ (IEC 60664)	II
内蔵ブレーカー	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA
保護クラス	I
保護レベル	IP55 (USA : 筐体 3R)
伝送周波数帯域	2.4GHz、5GHz
送信電力	20dBm
メカニカルデータ	MCC96J1 x ¹
コントロールユニットの重量	2.54kg
車両ケーブルの長さ	2.5m または 7.5m
電源供給ケーブルの長さ	0.9m または 1.6m

1. x は保留中の設計変更を表すものであり、任意の文字にすることができます。

ウォールブラケットベースのメカニカルデータ	MCC96J1 x ¹
ウォールマウントベースの寸法	385mm×135mm×65mm (縦×横×高さ)
ウォールマウントベースの重量	約 0.45kg
ケーブルガイドの寸法	127mm×115mm×139mm (縦×横×高さ)
ケーブルガイドの重量	約 0.42kg
コネクタファスナーの寸法	136mm×50mm×173mm (縦×横×高さ)
コネクタファスナーの重量	約 0.14kg
ウォールマウントベース一式の重量	約 1 kg
ポルシェ充電ドックのメカニカルデータ	MCC96J1 x ¹
ポルシェ充電ドックの寸法	373mm×642mm×232mm (横×高さ×奥行)
充電ドックの重量	約 9.7kg
環境および保管条件	MCC96J1 x ¹
周囲温度	-30 °C ~ +50 °C
湿度	5%~95%で結露の無いこと
標高	最大海拔 5,000 m

1. x は保留中の設計変更を表すものであり、任意の文字にすることができます。

識別プレート

モバイルチャージャーコネクタ

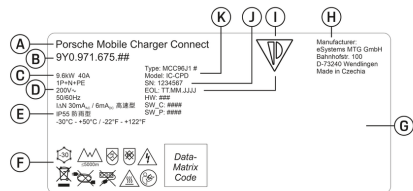


図. 23: 銘板 (例)

- A 商品名
- B 品目番号
- C 電力と定格電流
- D 主電源電圧
- E 保護レベル
- F 操作用イラスト
- G 認定情報
- H メーカー
- I 製造年月日
- J シリアルナンバー
- K 型式

生産に関する情報

製造年月日

充電器の製造年月日は、ビークルプレート上の「EOL」の後に記載されています。
 表示順序：製造日、製造月、製造年

充電器メーカー

eSystems MTG GmbH
 Bahnhofstraße 100
 73240 Wendlingen

ドイツ

電気テスト

充電インフラ (VDE 0702 など) の定期的な電気テストに関してご質問がある場合は、<https://www.porsche.com/international/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents/>を参照するか、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

EU 適合宣言書

充電器にはラジオシステムが備わっています。これらのラジオシステムのメーカーは、これらのラジオシステムが、指令 2014/53/EU に従った使用方法に適合していると宣言しています。
 EU 適合宣言の全文は、以下のウェブアドレスから入手できます。
 ▶ <http://www.porsche.com/international/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents>

索引

番号と記号

安全指示	4
環境および保管条件	32
起動	14
現在の充電プロセス	16
言語および国	14
故障	28
構造に関する警告事項	1
識別プレート	34
車両充電ケーブル	
ケーブルおよびコネクタ タイプ	12
車両充電ポート	17
取扱説明書	17
取扱説明書の記号	1
取扱説明書へ	
データ プライバシーに関する情報	3
詳細情報	3
充電	
一時停止	18
開始	18
終了	18
充電ケーブル	
ケーブルおよびコネクタ タイプ	12
充電ステータス	16
充電ドックの取り付け	
スペーサーなしの取り付け	12
スペーサー付きの取り付け	11
充電プロセス	
電力消費	21
表示	21
充電プロセス中の電力消費量	16
充電器	
デバイス ステータス	16
充電ステータス	16
充電電力	16
初期パスワード	6
接続	20

充電器の	
イラスト	3
充電器のシリアルナンバー	7
充電器の製品番号	32
充電器の売却	7
充電器へのログイン	16
充電時間	17
充電電流の調整	15
充電電流制限	18
充電電力	
確認	16
充電履歴をエクスポート	21
詳細情報	3
制御オプション	9
正しい使用	5
清掃	31
生産に関する情報	34
製造年月日	34
製品の廃棄	31
接続	
PLC セキュリティ コード	14
PLC ペアリング ボタン	14
WiFi	14
ホットスポット	15
電力マネージャー	15
接地	5
接地モニター	
作動	19
停止	19
設置場所の選択	9
設定アシスタント	16
電気系統の固定接続	32
電源供給ケーブル	12
工業用電気ソケット用	12
電源供給ケーブルおよび車両ケーブルの交換	12
電力マネージャー	15
ペアリング	23
充電電流の調整	15
追加	23

電力消費量の合計	
現在の充電プロセス	16
必要なツール	9
表示	
ステータス バー	8
メニュー バー	8
移動	9
言語および国	14
付属品	5
輸送時の固定	31
輸送時の充電器の固定	31

D

DNS サーバーの設定	22
-------------	----

E

EU 適合宣言書	34
----------	----

I

IP アドレス	21
IPv4 アドレスの設定	21

P

PIN および PUK	
パスワードを変更	7
紛失	7
PIN 入力の設定	15
Porsche ID	7
Porsche ID をリンクする	15

W

WiFi ネットワーク	
管理	22
切り離し	22
接続	22
不明なネットワーク	22

ア

アカウントの入力	23
アクセスデータ	6
ウェブアプリケーション	7
充電器のシリアルナンバー	7
アクセスデータの紛失	6

イ

イラスト	3
------	---

ウ

ウェブアプリケーション	
WiFi	20
パスワードの変更	7
パスワード紛失	7
開く	20
起動	16
初期パスワード	7
ウェブアプリケーションホット	
スポット	20
ウォールマウントベースの取り付け	10

ケ

ケーブル	
固定	14
切り離し	13

コ

コネクタファスナーの取り付け	10
コントロールユニット	8
ウォールマウントへの取り付け	11
コネクタの概要図	7
表示	8
コントロールユニットをボルシェ充電ドックから取り外す	27
コントロールユニットをボルシェ充電ドックに取り付ける	27

シ

シリアルナンバー	34
----------	----

ソ

ソフトウェアアップデート	14
--------------	----

ツ

ツール	9
-----	---

テ

データプライバシーに関する情報	3
データ通信	14
テクニカルデータ	
ウォールマウントベースのメカニカルデータ	32
メカニカルデータ	32
充電ドックのメカニカルデータ	32
電気データ	32
デバイス保護	15

ネ

ネットワークの選択	14
ネットワーク接続の確立	
WiFi	22
ホットスポット	22
電力線搬送通信 (PLC)	23

ホ

ホームネットワーク	14
IPアドレス	21
ホスト名	21
ホスト名	21
ホットスポット	15
設定	22
ボルシェ充電ドック	27
ロック	27
ロック解除	27
開く	27
閉じる	27

メ

メーカー	34
メンテナンス	31

ユ

ユーザープロフィールのペアリング	23
ユーザーアカウントをリンクする	15